

ピーター・バラカン 客員教授

秋学期特別講座 「ラジオのこちら側で 2」

12月16日(火) 3限 13:00~14:30 C330 教室



音楽評論家、パーソリティとして長年活躍されているピーター・バラカン氏の特別講義です。今回は“ロックと英語”がテーマです。

ポピュラーミュージックと社会の変遷をインターナショナルな視点で見つめてきた、氏ならではの洞察鋭い音楽論、メディア論、比較文化論をぜひ聴きにきてください！！

問合せ： 緒方庶史(音楽ビジネスコース)

●ピーター・バラカン

1951年、ロンドンでユダヤ系ポーランド人の父と、イギリス人とミャンマー人のハーフである母の間に生まれる。大学卒業までロンドン在住。1962年、デビューしたビートルズに強い影響を受ける。11歳から学校でラテン語と古代ギリシア語を学び、高校まで語学に関心を持ち続ける。大学進学にあたり日本語を選ぶ。

1974年来日後出版社、音楽事務所勤務を経て、ポピュラー音楽に関する豊富な知識と物腰柔らかく温和で流暢な日本語を生かし、放送業界にも進出。TBSテレビ「ポップアズMTV」をはじめ、テレビ・ラジオの音楽番組のパーソナリティを数多くつとめてきた。気取らず実直な性格で多くの支持者を集める。たくさんの著書、TV・FM番組を通じて洋楽・邦楽の音楽ファンに影響を与えるとともに、良識ある社会派としての文化人的活動も多い。

主催：尚美学園大学 芸術情報学部 音楽表現学科